



秀英 高等学 校

明治・大正・昭和にわたり我が国の製茶貿易の立役者であった故大谷嘉兵衛翁は教育界でも尽力し、神奈川県教育会会長など歴任しました。その精神を継承した故大谷高子理事長により学校法人大谷学園が創設されました。さらにその意思は故大谷卓郎理事長に引き継がれ、秀英高等学校の誕生に至りました。校章の背後に配された五つの菱は大谷学園の『大』の字から形作られ、翁から継承された教育に対する期待が込められています。